

表－１２ 債務負担行為に基づく令和７年度以降支出予定額

(単位：千円)

事 項 名	金 額
豊川用水二期事業（元利償還金負担金）	138,700
民間保育園等施設整備事業（元利償還金補助等）	4,446
道路照明灯リース料・防犯灯ＬＥＤ化業務	57,552
土地開発公社事業資金による公共用地取得事業	409,453
包括施設管理業務	775,924
環境センター基幹的設備改良工事及び長期包括運営委託	13,554,575
学校給食・こども園給食業務	315,977
各施設指定管理業務	102,000
衛生プラント運転管理業務	358,204
通信指令装置・消防救急無線整備事業	1,049,620
工業団地整備負担金	1,400,000
学校給食センター整備・運営事業	6,963,210
車両・コンピュータシステム・事務機器等リース料	1,730,678
教育用ソフトウェア整備事業	186,645
笠子新処分場整備事業	112,500
放課後児童健全育成業務	65,736
外国語指導助手（ALT）派遣事業	66,528
その他の業務	199,501
計	27,491,249

(３) 健全化判断比率

実質公債費比率は5.3で前年度より0.4ポイント増加しました。将来負担比率は15.1で前年度より12.7ポイント増加しました。

いずれの指標も増加していますが、早期健全化基準を下回っており、財政の健全性が保たれていることを示しています。

表－１３ 健全化判断比率の推移

(単位：％)

区 分	令和４年度	令和５年度	令和６年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	－	－	12.85	20.00
連結実質赤字比率	－	－	－	17.85	30.00
実質公債費比率	4.9	4.9	5.3	25.0	35.0
将来負担比率	3.4	2.4	15.1	350.0	

※「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は収支が黒字のため「－」で表示している。

５．引上げ分の地方消費税収に伴う市交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費の状況

（歳入）市交付金（社会保障財源化分）

9.0億円

（歳出）社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

87.5億円

表－１４ 社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

事業名	決算額	財 源			内 訳	
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	市債	その他	社会保障財 源化分の市 交付金	その他
社会福祉	5,642,776	3,095,365	55,300	169,418	408,862	1,913,831
社会保険	1,723,735	315,481	0	32,488	387,617	988,149
保健衛生	1,387,599	35,322	112,500	22,236	103,521	1,114,020
合 計	8,754,110	3,446,168	167,800	224,142	900,000	4,016,000